

ほけんだより

令和2年 11月 24日
木浦小学校 保健室

感染症を予防しましょう

新型コロナウイルス感染症の患者数が、再び増加しています。また、冬はインフルエンザや感染性胃腸炎も流行する季節です。これらの感染症は、すべて出席停止の対象になります。罹患した場合は、すぐに学校に御連絡ください。また、家族に罹患した人がいる場合も、連絡帳等でお知らせください。

1 感染症の症状

〈インフルエンザの症状〉

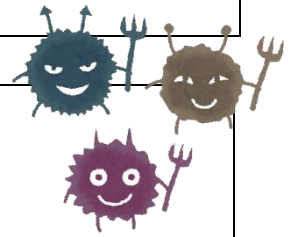
頭痛、筋肉痛、関節痛、悪寒、咽頭痛
38~40℃の発熱
その他かぜ様症状

〈感染性胃腸炎の症状〉

嘔吐、腹痛、下痢

〈新型コロナウイルス感染症〉

発熱やせきなどの比較的軽いかぜ症状が続く
解熱剤を使用し続けないと熱が下がらない
息苦しい、倦怠感、味覚障害、嗅覚障害
※無症状の場合もあります。



2 感染症にかかった場合

出席停止用紙は、学校のHP
からダウンロードできます。

〈インフルエンザ〉

- (1) 発症した次の日から5日たち、かつ解熱してから2日たつまで出席停止となります。
- (2) 出席停止用紙を医療機関で記入してもらってから、登校が可能になります。

〈感染性胃腸炎〉

- (1) 主治医から、感染のおそれがないと認められるまで出席停止となります。
- (2) 出席停止用紙を医療機関で記入してもらってから、登校が可能になります。

〈新型コロナウイルス感染症〉

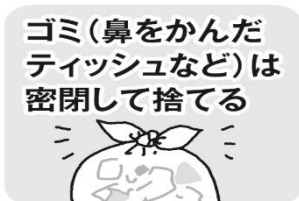
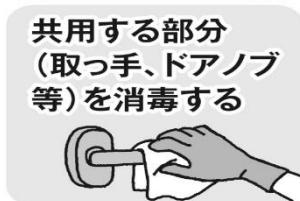
- (1) 主治医から、感染のおそれがないと認められるまで出席停止となります。
- (2) 家族がPCR検査の結果「陽性」になった場合、子供が濃厚接触者に特定された場合も、出席停止となります。そのため、これらに該当する場合も、すぐに学校に御連絡ください。また、感染の有無に関わらず、手術等のため「PCR検査・抗原検査・抗体検査」を受ける場合にも、学校に御連絡ください。
- (3) 出席停止用紙を医療機関で記入してもらってから、登校が可能になります。



3 家庭で行ってほしい予防

- (1) なるべくインフルエンザの予防接種を受けてください。病院に行く際には、必ずマスク着用・手洗いをしてください。
- (2) 休日などに出掛けるときは、マスクを着用させてください。また、人が多く集まる場所への外出は避けてください。
- (3) 家に帰ったら、必ず石けんを使用して丁寧に手洗いをさせてください。
- (4) 日頃からの生活習慣を整えてください。それだけで、体の抵抗力は変わります。子供は自らの力だけではコントロールが難しいので、保護者が、食事・運動・睡眠を支えて、子供のもつ体の抵抗力を高めて、冬を健康な状態で乗り切りましょう。

家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合の家庭での注意点



参考:日本環境感染学会「新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の家庭内での注意事項」、厚生労働省「新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)」

11月13日(金)に、糸魚川地域振興局衛生環境課の方に来ていただき、全校で手洗いの必要性や正しい方法を教えてもらいました。

感染症予防として、マスクをつけることは比較的簡単に行えていますが、正しい手洗いはなかなか身に付けることが難しいです。寒くなると水が冷たくなり面倒になることや、汚れや菌が目に見えないため必要性を実感しにくいからです。しかし、多くの感染症は接触感染でも広がっています。

日頃から手を洗う習慣を身に付けることで、感染症流行期にも自然と手を洗えるようになっていくことが大切です。家庭でも、帰宅したときやトイレの後、食事の前などの手洗いを大切にして、子供の習慣になるようにしていきましょう。また、手を洗った後は、必ずタオルやハンカチで手を拭くことも確認しましょう。

